

原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査指針

正誤表

平成 14 年 6 月

原子力土木委員会

耐震性能評価部会

< 原子力発電所屋外重要土木構造物の耐震性能照査マニュアル >

章	頁	行	誤	正
4	59	下 1, 2	地下式著層	地下式貯槽
5	63	上 1	“(4)境界のモデル化” に記載の文章	61 頁 “(3)構造物のモデル化” に記載されている文章の次 項目として続ける。この位置 に移動する。
5	68	上 7	接線剛性 ($G = d_{\tau} / d_{\gamma}$) は、	接線剛性 ($G = d\tau / d\gamma$) は、
5	91	式 5.3-7	$f = c - \tan$	$f = c - \tan$
6	120	上 13	…部材厚さの平均値とする。	…部材厚さと同等の縁長さ 区間での平均ひずみとする。
6	130	式 6.4-12 中	$\beta_a = \frac{5}{1 + (a_v / d)}$	$\beta_a = \frac{5}{1 + (a_v / d)^2}$